

がん医療フォーラム2011

参加無料
500名様
ご招待

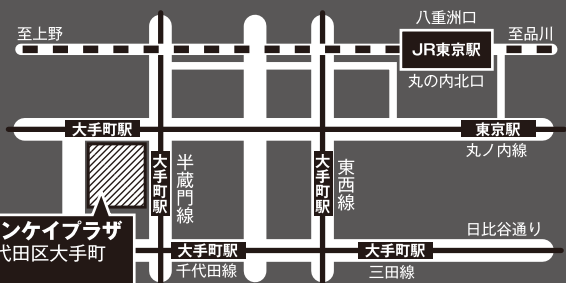
がん患者を巡る最新の現状と課題をテーマにした「がん医療フォーラム 2011」が開催されます。医師や患者が、それぞれの立場から、診断と治療に関する体験談などを交えて意見を交換していきます。主催は、がん患者団体の支援を続けている公益財団法人正力厚生会。この機会に、がんについて、理解を深め一緒に考えてみませんか。



日時 **2011年11月10日[木]**
13:00~16:00 ※11:30から「がん患者団体交流コーナー」をご覧ください。

会場 **大手町サンケイプラザ4階ホール**

電車：JR 東京駅丸の内北口より徒歩7分、地下鉄大手町駅 A4・E1 出口直結



申し込み方法

応募締切：10月26日(水) 必着

ハガキまたはFAXで ①参加希望人数(2名まで) ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢

⑥電話番号を明記の上、下記まで送付ください。

ハガキの場合 ▶ 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 2-9-28
ゼオ内「がん医療フォーラム」事務局

FAXの場合 ▶ 03-5464-0588

※応募者多数の場合には、抽選とさせていただきます。当選者の発表は、招待状の発送をもって代えさせていただきます。
※応募に関する個人情報は、招待状の発送以外に利用いたしません。

問い合わせ 「がん医療フォーラム」事務局 電話03-5467-7656(受付時間10時~18時/土日祝日を除く)

プログラム

挨拶

主催者挨拶 | 正力厚生会 理事長 辻 哲夫
共催者挨拶 | 国立がん研究センター 理事長 嘉山 孝正
がん研究会有明病院 病院長 中川 健

ディスカッション 第1部

「がん治療の最前線」 がん専門医が各分野での最新治療などを紹介します。

パネリスト | 伊藤 芳紀 国立がん研究センター中央病院 放射線治療科外来医長
大津 敦 国立がん研究センター東病院 臨床開発センター長
西尾 誠人 がん研究会有明病院 呼吸器内科副部長
新井 正美 がん研究会有明病院 遺伝子診療センター部長

コーディネーター：田中 秀一 読売新聞東京本社社会保障部長

ディスカッション 第2部

「がんと向き合う ~医療側と患者側のコミュニケーション」

患者や家族がどのようにがんに向き合えばよいのかを、医師と患者団体代表が意見を交わします。

パネリスト | 加藤 雅志 国立がん研究センター 相談支援室長
服部 政治 がん研究会有明病院 麻酔科・ペインクリニック医長
天野 慎介 患者団体「グループ・ネクサス」理事長
野田 真由美 患者団体「支えあう会『α』」スタッフ

コーディネーター：和田 ちひろ 「いいなステーション」代表、正力厚生会専門委員

(敬称略、順不同)

がん患者団体交流コーナーのご案内

正力厚生会がこれまでに助成した全国のがん患者団体やがん研究会有明病院、国立がん研究センターが、活動成果や研究内容を披露します。この機会にぜひ、ご覧ください。

※11:30(開場)から会場ロビーにて自由にご覧いただけます。

正力厚生会の事業内容については <http://shourikikouseikai.or.jp/> をご覧ください。

主催：公益財団法人正力厚生会 共催：独立行政法人国立がん研究センター、公益財団法人がん研究会有明病院 後援：読売新聞社、厚生労働省 協賛：中外製薬株式会社